

数学

関西大学 全学日程 [理系] (2/2実施)

<全体分析>

試験時間	100 分	解答問題数	4 題
------	-------	-------	-----

解答形式

〔I〕記述式 〔II〕空所補充 〔III〕記述式 〔IV〕空所補充

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

出題の特徴

〔IV〕は小問集合

その他トピックス

特になし

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
〔I〕	式と曲線 積分法	数学Ⅲ	双曲線の接線と漸近線が作る三角形の面積。 回転体の体積。	標準
〔II〕	空間ベクトル	数学B	四面体の頂点から底面に下した垂線についての考 察。	標準
〔III〕	複素数平面	数学Ⅲ	3点が同一直線上にあるための条件。2線分の長 さの比。	標準
〔IV〕				
(1)	三角関数	数学Ⅱ	三角関数で記述された関数の最小値。	やや易
(2)	微分法	数学Ⅲ	指数関数で記述された関数の最小値。	やや易
(3)	積分法	数学Ⅲ	無限級数と定積分。	やや易
(4)	確率 極限	数学A 数学Ⅲ	反復試行の確率と極限。	標準
(5)	数列	数学B	領域に属する格子点の個数。	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

近年、出題傾向に大きな変化はない。教科書や参考書にある典型的かつ標準的な問題を数多く練習して、基本的な知識、考え方を定着させる。

幅広い分野から出題があるので、苦手分野をなくしておこう。